

# 東日本事例発表オンライン発表会 エントリーシート

法人名	セコムフォート多摩株式会社	施設名	コンフォート ロイヤルライフ多摩
発表タイトル	インカム導入における情報共有の効率化 ～アンケート調査から考察する今後の活用方法～		
研究の目的	まだまだスタッフ間の情報共有の手段としては、通常、PHS（電話）が主流であるが、インカムを導入することにより、スタッフ間の情報共有の効率が格段にアップし、業務効率も向上した。インカムを導入するというと、反対意見も根強かったり、コストパフォーマンスにおいて躊躇したり、なかなか導入に踏み切れない組織が多いと思いますが、今回はインカムを導入して成功した一事例を紹介し、施設運営の参考にさせていただければ幸いです。		
発表の概要			
研究方法	インカムの導入事例の紹介（事例研究）、スタッフへのアンケート実施、など		
成果・結果	（現在まとめ中です） 情報共有の効率化の面ではインカムがPHS（電話）に比べて勝っているのは容易に想像できるし、実際成果が上がった。しかしそれだけでなく、思ってもみなかった利点が複数出てきた。これらの様々な利点を総合的に考えると、インカムはコストパフォーマンスの面も有効であり、なくてはならないシステムとなった。		
考察	同上		
アピールポイント 伝えたいこと 他のホーム・取組みと比較した 優位性など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフが、スタッフ同士で話し合い、反対意見や問題点についても、スタッフ達が話し合い、対策・解決に繋げている。</li> <li>・インカムは、単なる情報共有ツールのみとしてではなく、良いチームワークを維持するためのコミュニケーションツールとして有効であること。</li> </ul>		
有老協以外での 本事例の発表・ 応募状況	2021年度 セコム医療事業グループ 事例研究発表会にて発表予定		